

大阪成蹊大学 卒業時アンケート

■大阪成蹊大学 卒業時アンケート [2020年3月卒業生対象]

実施要項：ペーパー・記名回答 有効回答率：90.1%（回答者373人／卒業生414人）マネジメント学部90.4% 芸術学部88.6% 教育学部91.2%

	1.卒業生の成長実感度						2.本学への教育満足度						3.学びの人生への役立ち度						4.教職員のサポート満足度						5.就職・進路へのサポート満足度						6.入学満足度						
	満足			不満足			満足			不満足			満足			不満足			満足			不満足			満足			不満足									
	回答者数	4	3	%	%	2	1	4	3	%	%	2	1	4	3	%	%	2	1	4	3	%	%	2	1	4	3	%	%	2	1						
マネジメント学部 (経営学部)	142	47	85	93.0%	7.0%	10	0	30	95	88.0%	12.0%	16	1	45	86	92.3%	7.7%	10	1	58	75	93.7%	6.3%	10	0	46	83	90.8%	9.2%	12	1	54	79	93.7%	6.3%	8	1
芸術学部	117	41	69	94.0%	6.0%	7	0	28	69	82.9%	17.1%	18	2	47	61	92.3%	6.8%	7	1	50	54	88.9%	11.1%	12	1	47	56	88.0%	12.0%	12	2	48	57	89.7%	9.4%	9	2
教育学部	114	42	72	100%	0%	0	0	31	73	91.2%	7.9%	9	0	58	55	99.1%	0.9%	1	0	62	48	96.5%	3.5%	4	0	57	52	95.6%	4.4%	5	0	49	60	95.6%	3.5%	3	1
大学 合計	373	130	226	95.4%	4.6%	17	0	89	237	87.4%	12.3%	43	3	150	202	94.4%	5.4%	18	2	170	177	93.0%	7.0%	26	1	150	191	91.4%	8.6%	29	3	151	196	93.0%	6.4%	20	4

【回答選択肢】 4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまりそう思わない 1：まったくそう思わない

1.本学の学びを通して、あなた自身の成長を実感できましたか？

成長実感度 **95.4%**

3.これからの人生において役立つことを本学で学べましたか？

人生への役立ち度 **94.4%**

5.就職や進路選択におけるサポート体制は満足できましたか？

就職サポート満足度 **91.4%**

2.本学の教育方針や教育内容は、満足できるものでしたか？

教育満足度 **87.4%**

4.学修における教員・職員からの指導・サポートは満足できましたか？

教職員満足度 **93.0%**

6.本学に入学して良かったと思いますか？

入学満足度 **93.0%**

■卒業生アンケート『学科ディプロマポリシー到達度の意識アンケート』結果

【質問】 学科のディプロマ・ポリシー（卒業時に身につけているべき力）について 本学での学びをとおして、以下の能力が身についたと思いますか。

(1) マネジメント学部（現：経営学部）

※（ ）内は前年比

学科DP			回答者数/回答率				平均点（4点満点）	
設問	能力	回答数	とても そう思う	そう 思う	あまり そう 思わない	まったく 思わない		
確かな専門性	1 企業や組織で、「人、モノ、カネ、情報」を効率的に使う方法や考え方がわかった。	142	135 95.1% (+5.7P)	7 4.9%	3.27 (+0.12)	3.17 (+0.11)		
	2 企業や組織で求められる知識、技能（企画・運営、会計、流通、商品開発、管理）を持っていると思う。	142	121 85.2% (+7.1P)	21 14.8%	3.10 (+0.12)			
	3 企業や組織で求められる仕事に大学で学んだ知識、技能、考え方を活かすことができる。	141	120 85.1% (+1.7P)	21 14.9%	3.14 (+0.1)			
	4 顧客のニーズを理解し、対応したサービスを提供、改善できる。	142	126 88.7% (+5.3P)	16 11.3%	3.18 (+0.1)			
社会で実践する力	5 課題を解決するための手順をわかっている。	142	127 89.4% (+2.6P)	15 10.6%	3.20 (+0.09)	3.20 (+0.07)		
	6 課題解決のための対策を考え、説明できる。	142	121 85.2% (-2.2P)	21 14.8%	3.10 (+0.03)			
	7 課題解決に、積極的にかかわることができる。	142	130 91.5% (+8.1P)	12 8.5%	3.22 (+0.11)			
	8 課題解決のため、あきらめずに取り組むことができる。	142	132 93.0% (+2.3P)	10 7.0%	3.3 (+0.08)			
協働できる素養	9 人の意見を聞いて、自分の意見との共通点や相違点を理解して話をまとめることができる。	142	133 93.7% (+4.3P)	9 6.3%	3.30 (+0.09)	3.32 (+0.12)		
	10 企業や組織の中で、自分の役割を理解し、協働することができる。	142	135 95.1% (+3.7P)	7 4.9%	3.34 (+0.14)			
忠恕の心	11 社会のなかで、自分のためだけでなく、他の人の幸福を考えて行動できる。	142	137 96.5% (+4.4P)	5 3.5%	3.39 (+0.12)	3.39 (+0.12)		

(2) 芸術学部

※ () 内は前年比

学科DP		回答者数/回答率					平均点 (4点満点)	
設問	能力	回答数	とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない		
確かな専門性	1	芸術・デザインに関する歴史的・理論的な学修に基づいた専門的な知識と理解を有し、これを有効に活用することができる。	117	106 90.6% (-0.6P)	11 9.4%	3.26 (+0.08)	3.11 (+0.11)	
	2	描画力、色彩計画、素材知識、構成力、構想力、コンピュータスキルを有し、これを有効に活用することができる	117	110 94.0% (+3.7P)	7 6.0%	3.41 (+0.18)		
	3	独創性のある新しい造形表現ができる。(表現力)	117	97 82.9% (+1.3P)	20 17.1%	3.10 (+0.03)		
	4	実践において専門的スキルが発揮できる。(技術力)	117	101 86.3% (+2.3P)	16 13.7%	3.20 (+0.14)		
	5	様々な知識や技能をいかして作品にまとめられる。(構成力)	117	99 84.6% (-0.2P)	18 15.4%	3.06 (+0.04)		
	6	作品や企画を社会に対して効果的に発信できる。(プレゼンテーション能力)	117	95 81.2% (+8.4P)	22 18.8%	3.01 (+0.15)		
	7	論理的な構成の文章で、意図を正しく伝えることができる。(文章表現力)	117	84 71.8% (+4.6P)	33 28.2%	2.87 (+0.15)		
	8	聞き手の理解を確かめ、対話ができる。(伝える能力)	117	103 88.0% (+6.4P)	14 12.0%	3.15 (+0.17)		
	9	物事を定量的にとらえ、比較対照できる。(計算力)	117	89 76.1% (-1.5P)	28 23.9%	2.86 (+0.00)		
	10	自律、自立して学習できる。(学習力)	117	108 92.3% (+6.7P)	9 7.7%	3.21 (+0.19)		
	11	文化、社会と自然に関する一般的な知識をもち、世の中の事象を理解できる。(知識と理解)	117	106 90.6% (+8.2P)	11 9.4%	3.09 (+0.11)		
社会で実践する力	12	必要な情報を判断し、収集することができる。(情報収集力)	117	105 89.7% (+4.1P)	12 10.3%	3.20 (+0.15)	3.14 (+0.13)	
	13	収集した情報を目的に沿って整理し、その関係性や本質を明らかにできる。(分析力)	116	97 83.6% (-3.6P)	19 16.4%	3.06 (+0.06)		
	14	課題を解決するための道筋を考え、実践することができる。(課題解決力)	117	105 89.7% (+3.3P)	12 10.3%	3.16 (+0.18)		
協働できる素養	15	積極的に取り組もうとする態度を身につけた。(主体性)	117	108 92.3% (+5.9P)	9 7.7%	3.32 (+0.19)	3.24 (+0.11)	
	16	ニーズに基づいて計画的に行動しようとする態度を身につけた。(行動力)	117	102 87.2% (+6.4P)	15 12.8%	3.14 (+0.16)		
	17	自己の役割を理解し、他者とともに協働しようとする態度と倫理観を身につけた。(協働力)	117	107 91.5% (-2.1P)	10 8.5%	3.32 (+0.09)		
	18	効果的に意思疎通ができ、状況に即した表現ができる。(コミュニケーション能力)	117	99 84.6% (-5.8P)	18 15.4%	3.16 (-0.04)		
忠恕の心	19	相手の立場に立って考え、思いやりの心を持って行動することができる。	117	109 93.2% (+5.2P)	8 6.8%	3.33 (+0.14)	3.21 (+0.23)	
	20	異文化理解の精神と、国際的な視野を身につけた。	117	95 81.2% (+14.8P)	22 18.8%	3.09 (+0.31)		

(3) 教育学部

※ () 内は前年比

学科DP			回答者数/回答率				平均点 (4点満点)		
	設問	能力	回答数	とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	まったくそう思 わない		
確かな専門性	1	教育に関する幅広い教養（社会教養・教科教養・教職教養・新しい時代の教育知識）や技能（ベーシック・リテラシーおよび専門リテラシー）が身についた。	113	112 99.1% (+6.6P)		1 0.9%		3.39 (+0.10)	3.36 (+0.06)
	2	実践を省察しながら授業・保育を設計（デザイン）できる。（実践構想力）	114	108 94.7% (+5.9P)		6 5.3%		3.21 (+0.00)	
	3	子どもの尊厳を尊重して共感的に接しながら実践できる。（実践力）	114	112 98.2% (+2.9P)		2 1.8%		3.54 (+0.12)	
	4	協働的な実践の省察を通して実践を基礎づけている枠組みを発見し、新しい実践を提案できる。（実践探究力、新しい教育課題に対応するセンス）	114	110 96.5% (+3.0P)		4 3.5%		3.28 (-0.01)	
社会で実践する力	5	市民として、問題意識、使命感、ビジョンを持って、社会に貢献しようとする事ができる。	113	107 94.7% (+4.0P)		6 5.3%		3.26 (+0.07)	3.31 (+0.05)
	6	主体的・継続的に学びつづける生涯学習の方法と習慣を身につけた。（学び続ける習慣）	113	108 95.6% (+0.3P)		5 4.4%		3.35 (+0.02)	
協働できる素養	7	子ども理解を中心に、多角的な視点から他者や異質なものへの理解ができる。	114	113 99.1% (+7.9P)		1 0.9%		3.44 (+0.03)	3.41 (+0.02)
	8	他者と協同して、多角的な視点から現代社会の教育課題に対応できる。（新しい教育課題に対応するセンス）	113	111 98.2% (+0.1P)		2 1.8%		3.38 (+0.02)	
忠恕の心	9	常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え行動することができる。（共感する心）	113	113 100.0% (+1.9P)		0 0.0%		3.50 (+0.05)	3.50 (+0.05)

【結果】

- ① マネジメント学部では、11項目の設問中10項目において、DPIに到達したと感ずる学生数は、昨年度人数よりも上回った。各設問の平均点を見ても、全ての項目で前年より上回っていた。回答者数・平均点を見ても、本年度卒業生においてDPIに到達したと感ずる学生は全体的に多い傾向が見られた。また、設問ごとでは「確かな専門性」を身に付けた学生が大きく増加し、「協働できる素養」「忠恕の心」においても、特に高い回答傾向が見られた。
- ② 芸術学部は、20項目の設問中14項目において、DPIに到達したと感ずる学生数は、昨年度人数よりも上回った。各設問の平均点を見ても、20項目中19項目で前年より上回っていた。回答者数・平均点を見ても、本年度卒業生においてDPIに到達したと感ずる学生は全体的に多い傾向が見られた。また、設問ごとでは「社会で実践する力」や「忠恕の心」に関して、比較的高い回答傾向が見られた。
- ③ 教育学部は、9項目すべて設問においてDPIに到達したと感ずる学生数が昨年度人数を上回り、94%を超えた。各設問の平均点を見ても、9項目中8項目で前年より上回っていた。回答者数・平均点を見ても、本年度卒業生においてDPIに到達したと感ずる学生は全体的に多い傾向が見られた。また、設問ごとでは「協働できる素養」「忠恕の心」に関して、特に高い回答傾向が見られた。